



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 株式会社ウェッズ 上場取引所 東
 コード番号 7551 URL <https://www.weds.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 純一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 兼経営企画室長 (氏名) 畔柳 徳久 TEL 03-5753-8201
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	34,530	△1.7	1,904	△15.2	1,961	△14.9	975	△31.8
2025年3月期	35,138	1.0	2,246	13.3	2,304	△3.2	1,430	△5.0

(注) 包括利益 2026年3月期 1,215百万円 (△23.7%) 2025年3月期 1,592百万円 (△7.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	60.85	—	5.6	7.5	5.5
2025年3月期	89.22	—	8.6	9.1	6.4

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	26,514	19,550	67.2	1,111.52
2025年3月期	25,871	18,817	66.1	1,066.86

(参考) 自己資本 2026年3月期 17,826百万円 2025年3月期 17,110百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,250	△606	△678	8,516
2025年3月期	2,427	△509	△833	8,550

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00	433	30.3	2.6
2026年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00	433	44.4	2.5
2027年3月期 (予想)	—	10.00	—	12.00	22.00		32.7	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	15,900	10.3	280	△28.1	290	△31.1	130	△48.6	8.11
通期	38,700	12.1	1,840	△3.4	1,820	△7.2	1,080	10.7	67.34

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：有
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年3月期	16,118,166株	2025年3月期	16,118,166株
2026年3月期	80,079株	2025年3月期	80,039株
2026年3月期	16,038,121株	2025年3月期	16,038,127株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	25,033	△2.4	1,386	△11.1	1,559	△9.1	278	△76.7
2025年3月期	25,637	3.0	1,559	7.9	1,715	△10.4	1,198	△11.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	17.40	—
2025年3月期	74.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2026年3月期	19,179	15,634	15,634	15,619	81.5	974.86	974.86	
2025年3月期	18,876	15,619	15,619	15,619	82.7	973.89	973.89	

(参考) 自己資本 2026年3月期 15,634百万円 2025年3月期 15,619百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(連結損益計算書に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. その他	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られたものの、物価上昇に伴う節約志向の定着やインバウンド需要の一服感から、個人消費は力強さを欠きました。海外においても、米国政策の動向や地政学的リスクの長期化が国際経済の不透明感を一段と高め、加えて円安の進行による輸入コストの増加が企業活動の重石となりました。

このような環境下、当連結会計年度の売上高は、中核の自動車関連卸売事業において、主力のホイール販売数は微増となったものの、商品構成の変化等の影響を受け、34,530百万円（前期比1.7%減）と減収になりました。利益面では、経営効率化に努めたものの、営業利益は1,904百万円（前期比15.2%減）、経常利益は1,961百万円（前期比14.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は975百万円（前期比31.8%減）と、それぞれ減益になりました。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	物流事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当連結会計年度	25,198	7,441	2,658	539	113	△1,420	34,530
	前連結会計年度	25,765	7,704	2,482	507	124	△1,445	35,138
セグメント利益	当連結会計年度	1,288	339	138	73	64	0	1,904
	前連結会計年度	1,524	545	59	38	79	△1	2,246

①自動車関連卸売事業

自動車関連卸売事業の売上高は、25,198百万円となり前期比567百万円（△2.2%）の減収となりました。これは、物価高騰に伴う消費者の節約志向等の影響もあり、主力のホイール販売数は微増となったものの、商品構成の変化等によるものです。セグメント利益につきましても、商品構成の変化による影響が大きく、1,288百万円となり前期比236百万円（△15.5%）の減益となりました。

②物流事業

物流事業の売上高は、自動車生産は堅調に推移したものの、物流倉庫内での受託業務や保管数の減少等の影響もあり、7,441百万円となり前期比262百万円（△3.4%）の減収となりました。セグメント利益は、339百万円となり前期比206百万円（△37.8%）の減益となりました。

③自動車関連小売事業

自動車関連小売事業の売上高は、タイヤ値上がり前の駆け込み需要の影響等による一般タイヤ販売増加や車検等のサービス売上増加により、2,658百万円となり前期比176百万円（7.1%）の増収となりました。セグメント利益は138百万円となり前期比79百万円（133.0%）の増益となりました。

④福祉事業

福祉事業の売上高は、入居者数は微減だったものの、看護等サービス収入の増加により、539百万円と前期比32百万円（6.4%）の増収となりました。セグメント利益は73百万円となり前期比34百万円（90.3%）の増益となりました。

⑤その他

その他売上は、賃貸収入は横ばいだったものの、前々期に事業撤退した携帯電話事業に関する手数料収入の漸減により、113百万円となり前期比10百万円（△8.8%）の減収となりました。セグメント利益は、64百万円となり前期比15百万円（△18.9%）の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における総資産額は26,514百万円となり、前期末に比べて642百万円増加しました。主たる要因は、現預金と棚卸資産の増加によるものです。

(負債)

負債総額は6,963百万円となり、前期末に比べて89百万円の減少となりました。主たる要因は長期借入金と未払法人税等の減少によるものです。

(純資産)

純資産は19,550百万円となり、前期末に比べて732百万円の増加となりました。主たる要因は利益剰余金の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前期末に比べて34百万円減少し8,516百万円となりました。なお、当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益、減価償却費等の増加要因より、棚卸資産の増加及び法人税等の支払などの減少要因を差し引いて、1,250百万円の増加になりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の売却による収入等があったものの、定期預金の預入や有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出等により、606百万円の減少になりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い、長期借入金の返済による支出等により、678百万円の減少になりました。

(参考) キャッシュ・フローの指標推移

決算年月	2024年3月	2025年3月	2026年3月
自己資本比率 (%)	64.7	66.1	67.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	42.0	38.0	41.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.9	0.5	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	348.4	547.1	287.1

※ 各指標は、連結ベースの次の財務数値に基づいて算出しております。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている借入金を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期連結会計年度におけるわが国経済は所得環境の改善を背景に緩やかな回復が期待される一方で、海外経済の動向や為替レートの変動、物価上昇の長期化など、先行きは引き続き不透明な状況が続くものと予想されます。特に、輸入コストの上昇や個人消費の動向が当社グループの業績に与える影響については、注視が必要であります。

このような状況下、中核の自動車関連卸売事業では主力のアルミホイールで付加価値の高い高中価格品を中心に多様化するニーズを捉えた商品開発、また顧客との連携も密に、個別施策を含む営業活動や受注システムの利便性向上などにより販売を強化してまいります。他事業も、物流事業では、物流拠点や輸送の再編、輸入製品の一貫最適物流の検討等、生産変動等の市場変化にフレキシブルに対応する輸配送サービスを提供する等、各事業で収益向上を進めてまいります。

以上により、次期の連結業績予想につきまして、売上高38,700百万円（前期比12.1%増）、営業利益1,840百万円（前期比3.4%減）、経常利益1,820百万円（前期比7.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,080百万円（前期比10.7%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際会計基準の動向について外部機関が主催するセミナーに参加するなど情報収集を行うとともに、実施に向けて様々な検討を進めておりますが、適用時期は未定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,870,918	9,216,100
受取手形及び売掛金	3,374,630	3,404,825
電子記録債権	254,743	299,219
商品	3,496,810	3,675,702
仕掛品	307,860	362,324
原材料及び貯蔵品	103,664	150,478
前渡金	170,434	32,216
デリバティブ債権	—	125,209
その他	327,895	413,951
貸倒引当金	△378	△287
流動資産合計	16,906,578	17,679,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,825,994	7,817,155
減価償却累計額	△4,813,969	△4,812,778
建物及び構築物 (純額)	3,012,025	3,004,377
土地	3,332,663	3,360,496
その他	1,682,074	1,748,925
減価償却累計額	△1,229,501	△1,342,681
その他 (純額)	452,573	406,244
有形固定資産合計	6,797,262	6,771,117
無形固定資産		
のれん	30,320	11,976
その他	173,984	188,191
無形固定資産合計	204,305	200,168
投資その他の資産		
投資有価証券	635,005	752,456
繰延税金資産	596,805	354,384
退職給付に係る資産	72,577	85,436
長期未収入金	58,343	57,411
その他	662,478	674,690
貸倒引当金	△61,880	△61,105
投資その他の資産合計	1,963,330	1,863,272
固定資産合計	8,964,897	8,834,558
資産合計	25,871,476	26,514,301

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,631,718	2,556,672
短期借入金	133,440	133,440
未払法人税等	614,011	522,145
賞与引当金	257,653	283,106
役員賞与引当金	69,580	67,390
デリバティブ債務	19,550	—
その他	1,033,728	946,385
流動負債合計	4,759,682	4,509,139
固定負債		
長期借入金	1,188,240	1,054,800
修繕引当金	88,960	94,960
退職給付に係る負債	239,387	257,827
役員退職慰労引当金	112,969	121,975
資産除去債務	219,319	469,881
その他	444,925	455,259
固定負債合計	2,293,801	2,454,703
負債合計	7,053,484	6,963,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	15,140,108	15,682,943
自己株式	△47,781	△47,806
株主資本合計	16,790,990	17,333,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	290,653	365,027
繰延ヘッジ損益	△13,573	85,716
為替換算調整勘定	42,384	42,046
その他の包括利益累計額合計	319,465	492,790
非支配株主持分	1,707,536	1,723,868
純資産合計	18,817,991	19,550,458
負債純資産合計	25,871,476	26,514,301

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	35,138,284	34,530,726
売上原価	27,608,359	27,001,583
売上総利益	7,529,924	7,529,142
販売費及び一般管理費	5,282,988	5,624,479
営業利益	2,246,935	1,904,662
営業外収益		
受取利息	3,166	14,687
受取配当金	17,053	23,781
為替差益	38,103	18,701
保険解約返戻金	2,396	3,535
受取補償金	2,191	13,099
その他	17,537	30,860
営業外収益合計	80,448	104,667
営業外費用		
支払利息	4,437	3,750
固定資産除却損	709	183
固定資産売却損	—	7,671
支払補償費	6,186	11,955
事務所移転費用	—	17,975
その他	11,110	6,707
営業外費用合計	22,443	48,243
経常利益	2,304,940	1,961,086
特別利益		
固定資産売却益	45,212	240,350
特別利益合計	45,212	240,350
特別損失		
減損損失	—	325,050
特別損失合計	—	325,050
税金等調整前当期純利益	2,350,153	1,876,386
法人税、住民税及び事業税	776,844	677,604
法人税等調整額	△29,569	156,881
法人税等合計	747,274	834,486
当期純利益	1,602,878	1,041,900
非支配株主に帰属する当期純利益	172,019	66,035
親会社株主に帰属する当期純利益	1,430,859	975,864

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,602,878	1,041,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,372	74,604
繰延ヘッジ損益	△55,180	99,289
為替換算調整勘定	5,887	△338
その他の包括利益合計	△9,920	173,555
包括利益	1,592,958	1,215,455
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,420,809	1,149,189
非支配株主に係る包括利益	172,148	66,266

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	852,750	845,913	14,174,354	△47,781	15,825,236
当期変動額					
剰余金の配当			△465,105		△465,105
親会社株主に帰属する当期純利益			1,430,859		1,430,859
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	—	965,753	—	965,753
当期末残高	852,750	845,913	15,140,108	△47,781	16,790,990

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	251,410	41,607	36,496	329,514	1,579,189	17,733,941
当期変動額						
剰余金の配当				—		△465,105
親会社株主に帰属する当期純利益				—		1,430,859
自己株式の取得				—		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	39,243	△55,180	5,887	△10,049	128,346	118,296
当期変動額合計	39,243	△55,180	5,887	△10,049	128,346	1,084,050
当期末残高	290,653	△13,573	42,384	319,465	1,707,536	18,817,991

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	852,750	845,913	15,140,108	△47,781	16,790,990
当期変動額					
剰余金の配当			△433,029		△433,029
親会社株主に帰属する当期純利益			975,864		975,864
自己株式の取得				△25	△25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	542,835	△25	542,809
当期末残高	852,750	845,913	15,682,943	△47,806	17,333,800

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	290,653	△13,573	42,384	319,465	1,707,536	18,817,991
当期変動額						
剰余金の配当				—		△433,029
親会社株主に帰属する当期純利益				—		975,864
自己株式の取得				—		△25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	74,374	99,289	△338	173,324	16,331	189,656
当期変動額合計	74,374	99,289	△338	173,324	16,331	732,466
当期末残高	365,027	85,716	42,046	492,790	1,723,868	19,550,458

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,350,153	1,876,386
減価償却費	385,550	445,261
のれん償却額	18,343	18,343
減損損失	—	325,050
保険解約返戻金	△2,396	△3,535
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,269	18,439
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△29,076	9,006
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,769	△866
修繕引当金の増減額 (△は減少)	6,000	6,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,333	25,453
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,080	△2,190
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△9,229	△12,858
受取補償金	△2,191	△12,574
有形固定資産売却損益 (△は益)	△45,212	△236,185
固定資産除却損	709	183
売上債権の増減額 (△は増加)	334,504	△73,711
棚卸資産の増減額 (△は増加)	255,090	△279,358
長期未収入金の増減額 (△は増加)	840	932
仕入債務の増減額 (△は減少)	31,641	△74,937
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△23,902	33,265
前渡金の増減額 (△は増加)	△122,257	138,217
未払消費税等の増減額 (△は減少)	54,871	△115,039
未収消費税等の増減額 (△は増加)	9,169	△39,515
その他	△83,190	△74,693
小計	3,153,334	1,971,072
利息及び配当金の受取額	18,742	35,482
利息の支払額	△4,437	△4,354
法人税等の支払額	△742,341	△764,556
補償金の受取額	2,191	12,574
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,427,490	1,250,217
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△287,769	△676,992
有形固定資産の売却による収入	83,803	548,127
無形固定資産の取得による支出	△53,688	△79,980
投資有価証券の取得による支出	△30,695	△1,405
保険積立金の積立による支出	△15,232	△15,247
保険積立金の解約による収入	9,901	6,571
定期預金の預入による支出	△370,000	△700,000
定期預金の払戻による収入	170,000	320,000
その他の支出	△23,464	△19,636
その他の収入	7,586	12,171
投資活動によるキャッシュ・フロー	△509,558	△606,391

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△144,000	—
長期借入金の返済による支出	△133,440	△133,440
配当金の支払額	△464,443	△432,424
自己株式の取得による支出	—	△25
リース債務の返済による支出	△48,243	△62,398
非支配株主への配当金の支払額	△43,802	△49,934
財務活動によるキャッシュ・フロー	△833,928	△678,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,638	△422
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,088,641	△34,817
現金及び現金同等物の期首残高	7,462,276	8,550,918
現金及び現金同等物の期末残高	8,550,918	8,516,100

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当連結会計期間において、当社グループの不動産賃貸借契約に基づく原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退去時に必要とされる原状回復費用に関する新たな情報を入手したことに伴い、見積りの変更を行いました。この見積りの変更による資産除去債務245,892千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

(連結損益計算書に関する注記)

減損損失の内容は、次のとおりであります。

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

*1 当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

用途	種類	場所
事業用資産 (自動車関連卸売事業)	土地、建物及び構築物、その他	大阪府柏原市等

当社グループは、継続的に収支の把握を実施している内部管理上の事業区分を基礎として資産のグルーピングを行っております。当連結会計年度においては、アルミホイール製造事業用資産について、収益性の低下等により減損の兆候を識別しております。当該資産グループについては、投下資本の回収が見込めないと判断したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額325百万円を減損損失として計上しております。

その内訳は、土地176百万円、建物及び構築物101百万円、その他47百万円であります。

なお、当資産グループの回収可能価額は正味売却価額により測定しており、正味売却価額は不動産鑑定評価額等を基礎として算定しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車関連の卸売事業（含むプレミアムアルミホイールの製造販売事業）を主たる事業とし、他に物流事業、自動車用品の小売事業、高齢者向けの複合福祉事業等を営んでおります。

したがって、当社の事業区分は、当社の内部管理上採用している区分をベースに、製品の種類・性質、販売市場の類似性を考慮し、「自動車関連卸売事業」、「物流事業」、「自動車関連小売事業」、「福祉事業」の4つを報告セグメントとしております。

「自動車関連卸売事業」は一般市販市場へのホイールを中心とした自動車関連商品の製造及び販売、「物流事業」は主に商品保管・荷役等の物流サービスの提供、「自動車関連小売事業」は一般消費者へのホイールを中心とした自動車関連商品の販売、「福祉事業」は高齢者向けの複合福祉サービスの提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場価格、販売量を勘案し、一般取引条件を参考に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	25,347,896	6,691,491	2,467,608	507,142	35,014,138	124,146	35,138,284	—	35,138,284
セグメント間の内部売上高又は振替高	417,538	1,012,728	14,960	—	1,445,227	—	1,445,227	△1,445,227	—
計	25,765,434	7,704,219	2,482,568	507,142	36,459,365	124,146	36,583,512	△1,445,227	35,138,284
セグメント利益	1,524,826	545,528	59,636	38,552	2,168,543	79,639	2,248,182	△1,246	2,246,935
セグメント資産	17,372,617	7,134,920	1,216,468	845,837	26,569,843	741,284	27,311,127	△1,439,651	25,871,476
その他の項目									
減価償却費	71,331	295,198	11,692	6,625	384,847	1,149	385,997	—	385,997
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	146,682	244,776	11,634	11,318	414,411	—	414,411	—	414,411

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額1,246千円及びセグメント資産の調整額1,439,651千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	24,816,912	6,412,301	2,648,436	539,814	34,417,464	113,261	34,530,726	—	34,530,726
セグメント間の内部売上高又は振替高	381,278	1,029,041	10,275	—	1,420,595	—	1,420,595	△1,420,595	—
計	25,198,190	7,441,343	2,658,712	539,814	35,838,060	113,261	35,951,321	△1,420,595	34,530,726
セグメント利益	1,288,418	339,184	138,981	73,350	1,839,935	64,624	1,904,560	102	1,904,662
セグメント資産	17,240,318	6,961,779	1,308,619	1,557,100	27,067,817	736,108	27,803,925	△1,289,624	26,514,301
その他の項目									
減価償却費	99,129	325,278	14,109	5,593	444,111	1,149	445,261	—	445,261
減損損失	325,050	—	—	—	325,050	—	325,050	—	325,050
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	785,982	277,404	5,050	—	1,068,436	—	1,068,436	—	1,068,436

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額102千円及びセグメント資産の調整額1,289,624千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	合計
外部顧客への売上高	25,347,896	6,691,491	2,467,608	507,142	124,146	35,138,284

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	合計
外部顧客への売上高	24,816,912	6,412,301	2,648,436	539,814	113,261	34,530,726

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	325,050	—	—	—	—	—	325,050

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位 千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	18,343	—	—	—	—	—	18,343
当期末残高	30,320	—	—	—	—	—	30,320

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位 千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	18,343	—	—	—	—	—	18,343
当期末残高	11,976	—	—	—	—	—	11,976

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,066.86円	1,111.52円
1株当たり当期純利益	89.22円	60.85円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	18,817,991	19,550,458
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,707,536	1,723,868
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,110,455	17,826,590
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	16,038,127	16,038,087

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,430,859	975,864
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,430,859	975,864
普通株式の期中平均株式数(株)	16,038,127	16,038,121

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

【代表者の変動】

該当事項はありません。

【その他の役員の変動】 (2026年6月24日付)

- ・ 新任取締役候補
取締役 伊藤 文彦 (現 執行役員 海外営業本部長)

- ・ 退任予定取締役
該当事項はありません。